

①スクールバスでの登下校中に大規模地震（震度 5 強以上）が発生した場合の対応について

【学校の対応】

- 校内にいる児童生徒および教職員の安全を確保し、学校もしくは避難場所で保護待機します。
- 学校はスクールバスと連絡を取り、状況を確認します。
- 複数の連絡手段を活用し、運行状況について可能な限り学校からご家庭に連絡します。
- スクールバスと学校が連絡の取れない場合またはスクールバスが運行不能の場合は、職員がバスコースに沿ってスクールバスを捜索、乗車している児童生徒の保護に向かいます。

【スクールバスおよび保護者の動き】

児童生徒がスクールバスに乗車している場合

【スクールバスの動き】

- ①地震を感じたら、カーラジオ等をつけて情報収集する。
- ②スクールバス内の状況を学校へ報告し、以下のように動く。

スクールバス	乗車中の児童生徒だけを乗せたまま、学校へ向かいます。
--------	----------------------------

※ただし、津波警報（大津波、津波）が発令された場合は、最短ルートで学校に引き返します。津波の到着までの時間に余裕がない場合は、バスコース付近の高台へ移動します。

【保護者の動き】

- ①身の危険を感じた場合は、まず避難して保護者自身の安全を確保して下さい。
- ②学校からの連絡がない場合は、以下のように動いて下さい。

保護者	バスコースを通過して、学校へ引き取りに向かして下さい。
-----	-----------------------------

※学校へ引き取りに向かえない場合は、学校との連絡手段を確保して、安全な場所で学校からの連絡を待って下さい。

②スクールバスでの登下校中に東海地震注意情報

および東海地震予知情報（警戒宣言）が発令された場合の対応について

【学校の対応】

- 校内にいる児童生徒および教職員の安全を確保し、学校もしくは避難場所で保護待機します。
- 学校はスクールバスと連絡を取り、状況を確認します。
- 複数の連絡手段を活用し、運行状況について可能な限り学校からご家庭に連絡します。
- スクールバスと連絡が取れない場合またはスクールバスが運行不能の場合は、職員がバスコースに沿ってスクールバスを捜索、乗車している児童生徒の保護に向かいます。
- 東海地震注意情報、東海地震予知情報（警戒宣言）が発令された場合、スクールバスは以下のような運行になります。

東海地震 注意情報	バス運行前	学校が臨時休校となるため、スクールバスは運行中止。
	バス運行中	交通規制は行われなため、スクールバスは可能な限り運行を続ける。
東海地震 予知情報 (警戒宣言)	バス運行前	学校が臨時休校となるため、スクールバス運行中止。
	バス運行中	強化地域内の鉄道・バスは原則として運行中止となりますが、横浜市・川崎市は強化地域と指定されていないため、スクールバスは可能な限り運行を続ける。 (国道1号線など強化地域内へつながる道路を走行する区間もあるため、遅延が生じる可能性があります。)

【スクールバスおよび保護者の動き】

児童生徒がスクールバスに乗車している場合

【スクールバスの動き】

- ①学校もしくは警察や自治体などから発令の情報を得た場合、カーラジオ等をつけてさらに情報収集する。
- ②スクールバス内の状況を学校へ報告し、以下のよう動きまます。

運行可能	登校時	乗車中の児童生徒を乗車させたまま、可能な限りバスコースを通過して学校へ向かう。
	下校時	スクールバスを運行し、保護者へ児童生徒を引き渡す。
運行不可能	安全な場所にバスを停車させ、周囲の人に援助を求めながら、教職員や保護者がかけつけるまで待機する。	

※ただし、津波警報（大津波、津波）が発令された場合は、最短ルートで学校に引き返します。津波の到着までの時間に余裕がない場合は、バスコース付近の高台へ移動します。

【保護者の動き】

- ①身の危険を感じた場合は、まず避難して保護者自身の安全を確保して下さい。
- ②学校からの連絡がない場合は、以下のように動いて下さい。

登校時	バスコースを通過して、学校へ引き取りに向かって下さい。
下校時	・安全を確保しながら、バスポイントでバスの到着を待って下さい。 ・30分待ってもバスが到着せず、学校からの連絡がない場合は、バスコースを通過して学校へ引き取りに向かって下さい。

※学校へ引き取りに向かえない場合は、学校との連絡手段を確保して、安全な場所で学校からの連絡を待って下さい。